

サーキュラーエコノミーコンペティション

循環 × 再生が拓く、建築の未来 — 分解と再編による新たな建築の可能性 —

主催：株式会社 久慈設計

2026年10月2日 改訂

質疑応答 Q & A

NEW 新しく追加した質疑応答

- Q** 敷地は「久慈設計 東京支社が入居するビル（TASビル）が建つ範囲」とありますが、対象はビルの敷地のみですか？ 周辺の敷地を含めた街区での提案も可能ですか？
- A** 対象敷地は既存ビルが建つ範囲のみとし、街区単位の提案は不可とします。大規模再開発のような大きな建物にしか利用できない手法よりも、個々人が自主的な活動として連鎖反応的に実践し、新たな街並みが形成されていくことを重要視しています。
- 2026年10月2日 回答 審査員 古座

これまでの質疑応答

- Q** 現地見学会はありますか？
- A** ありません。久慈設計 東京支社が入居するビル（TASビル）への立ち入りも不可とします。
- Q** 模型は持ち込み可能ですか？
- A** 二次審査に限り持込可能です。膝の上に載る 30cm四方程度までとします。
- Q** アップロードするPDFの容量制限はありますか？
- A** あります。1ファイル 10MB以内でご提出ください。
- Q** 生成AIは使用可能ですか？
- A** 設計検討やプレゼンテーションの補助としての使用は可能です。ただし、提出作品は応募者自身のオリジナルであり、第三者の著作権等を侵害しないことを条件とします。
- Q** CADデータは頂けますか？
- A** お渡しできません。必要な図面・データはご自身でご用意ください。
- Q** 二次審査でパワーポイントは使用できますか？
- A** 使用できません。二次審査は A2パネルと模型のみでの発表とします。
- Q** おすすめの書籍などがありますか？
- A** あります。ある建築雑誌の 2025年10月号が参考になると思います。ただし、そこで議論されている内容に縛られる必要はありません。柔軟な発想を期待しています。
- Q** 参加費はかかりますか？
- A** かかりません。参加費は無料です。

Q 提出の締切は何時までですか？

A 11月4日（水）23:59までです。応募登録も同日同時刻が締切となります。

Q 応募ナンバーはいつ届きますか？

A 応募登録から2〜3日程度で、ご登録のメールアドレスへお送りします。届かない場合は迷惑メールフォルダをご確認のうえ、コンペ担当までご連絡ください。

Q 一人で複数の案を応募できますか？

A できます。応募数に制限は設けていません。案ごとに応募登録を行い、それぞれの応募ナンバーで提出してください。

Q 学生賞の「学生」とは誰を指しますか？

A 応募時点で学校に在籍している方です。大学院生も含みます。

Q プレゼンボードの向きは決まっていますか？

A A2横使いとしてください。一次審査のPDF、二次審査の用紙ともに同じです。

Q 一次審査は何名が通過しますか？

A 最大50名程度を予定しています。応募状況に応じて審査員が判断するため、人数は変動する場合があります。結果は11月中旬にメールでご連絡します。

Q 二次審査のA2用紙は、一次審査のPDFと同じ内容でなければいけませんか？

A 原則として同一内容が望ましいですが、修正・加筆は可能です。

Q 二次審査当日の集合時刻や所要時間を教えてください。

A 二次審査の対象者へ、後日メールにてご連絡します。

Q オンライン（Zoom）で二次審査に参加する場合、A2用紙はどうすればよいですか？

A A2原本を久慈設計 東京支社宛にご送付ください。送付先・到着期日は二次審査のご案内メールにてお知らせします。なお、オンライン参加の受賞者への賞状はPDF形式でメール送付し、原本の個別送付は行いません。

Q 質問はいつまで受け付けていますか？

A コンペ開催期間中は随時受け付けます。回答は公式サイトの質疑応答欄への掲載、またはメールにてお返しします。

※ 新たなご質問と回答は、公式サイトの質疑応答欄に随時追記します。最新の情報は公式サイトをご確認ください。

お問い合わせ・応募登録

株式会社 久慈設計 コンペ担当 古座 拓磨 koza@kuji-act.co.jp

公式サイト（応募登録・作品提出フォームはこちらから） <https://kuji-competition.pages.dev/>

